

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第4回	
日 時	2025 年（令和 7 年）8 月 27 日（水）14 時 30 分～15 時 50 分
場 所	阿佐谷地域区民センター 3 階 第 5 集会室
出席者 （会員の 所属）	阿佐谷新進会商店街振興組合、株式会社ジェイアール東日本都市開発、樺興産株式会社、社会 医療法人河北医療財団、宗教法人神明宮、宗教法人世尊院、 （専門家）株式会社計画工房、杉並区 事務局：杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当（委託先：株式会社計画工房）
議 題	次第 1. 開会 2. 出席者紹介 3. 挨拶 4. 報告事項 （1）前回議事録 （2）あさがやまちづくりセッション 5. 協議事項 （1）「未来ビジョンの骨子案」の検討について （2）未来ビジョン「柱」の検討について （3）今後の進め方について （4）その他 6. 閉会・挨拶
配布資料	次第、第 3 回議事要録、あさがやまちづくりセッション報告（第 6 回・第 7 回）、「未来ビジョ ンの骨子案」の検討、未来ビジョン「柱」の検討、今後の進め方（案）、セッション第 8 回チ ラシ
報告事項	（1）議事録 ・事務局から、前回の議事録を確認した。 ・今回議事録の署名人を 2 名選んだ。 （2）あさがやまちづくりセッション ・事務局より、区が開催した「あさがやまちづくりセッション」の第 6 回（未来ビジョン 骨子案）と第 7 回（逃げ地図）の報告を行った。
協議事項	（1）「未来ビジョンの骨子案」の検討について ・事務局（計画工房）より、配布資料をもとに、未来ビジョンにおける 8 つの柱に内容の 重複箇所があることを踏まえ、6 つに整理する方針について説明し、意見交換を行った。 その結果、6 つの柱に整理することを決定した。 （2）未来ビジョン「柱」の検討について ・事務局（計画工房）より、配布資料をもとに、取組の柱 1 および柱 2 に関する考え方と 具体的な取組案について説明し、意見交換を行った。以下のような意見があり、これら については今後の検討課題とする。 【柱 1 について】 ・阪神淡路大震災の時の支援経験を踏まえ、自助・共助・公助の考え方に加えて、「みん なで助け合う」という概念を取り入れられないか。 ・セッション第 6 回の意見 6 番（帰宅困難者）、7 番（違法駐車対策）、9 番（災害時の避 難者の受入れ）と防災無線について質疑がある。 【柱 2 について】 ・セッション第 6 回の意見 20 番（やさしい日本語のサイン）と駐輪場について質疑があ る。 （3）今年度の進め方について ・事務局より、配布資料をもとに、次回（第 5 回）の開催日程に加え、来年予定されてい る第 6 回および第 7 回の開催を通じて、未来ビジョンを完成させる予定について説明す

	る。 (4) その他 ・事務局より、配布資料をもとに、セッション第8回（杉一小跡地活用）の開催案内について説明する。 ・会員より、新杉一小のグラウンドへの雨水貯留槽の設置や、新進会商店街通りにおける交通安全対策に関する意見がある。 以上、この議事録が正確であることを証します。 2025 年（令和 7 年）8 月 27 日 議 長 議事録署名人 議事録署名人
--	---